



学校だより



高島市立マキノ中学校

文責 饗庭一弥

「品位」(ひんい) 「気魄」(きはく) 「和合」(わごう)
～思いやりの心や粘り強さを大切に、自ら考え、判断し、行動する生徒～

■当面のおもな行事・予定

7/10(金)～16(木)保護者懇談会(3年は三者懇談) 16(木)給食終了 17(金)終業式
18(土)19(日)中体連夏季総体(ブロック予選) → 27(月)～県大会 23(木)学校保健委員会
8/8(土)～16(日)学校閉庁 21(金)1・2年登校日 25(火)～28(金)3年登校日
9/1(火)始業式 2(水)～4(金)3年修学旅行(東京方面) 9(水)学校開放日・消費者教育講座
12(土)保護者会環境整備作業(保護者・生徒) 18(金)文化祭

盛夏の7月 成果の夏

今年の近畿地方の梅雨明けは7月8日。平年より11日早い梅雨明けでした。季節は「夏の盛り(さかり) = 盛夏」3年生は中学校の部活動の集大成となる夏季総体を間近に控えています。精神力、技能、体力の成長を自身で感じられる大会にできるようコンディションを整えてほしいと思います。また、夏季休業中には高校のオープンキャンパスや見学会、体験入学が実施されます。「新しい目標に向かって気持ちを切り替える」季節でもあります。1・2年生にとっても、1学期を締めくくる7月、長期休業の8月、学校生活再始動の9月、気持ちの切り替えが大切な季節です。日常生活、学校の活動、夏季休業中の家庭での生活、「気持ちを切り替えてメリハリのある生活」で充実した夏、成果を上げられる夏にしていきましょう。

■中学生広場「私の思い2026」

中学生広場は生徒が日ごろ考えていること、体験したことを自分の言葉で主張するという形でまとめ、それらを発表する場です。今年の中学生広場(学校発表会)では、学級発表会を経て選ばれた6人の生徒が発表し、

が「言葉の上手な使い方」のテーマで堂々と意見を述べて、最優秀賞を受賞しました。

優秀賞:

努力賞:



中学生広場・学校発表会(6月23日)

■令和9年3月 県立高校入試について

県立高校入試に関わって、各県立高校の募集定員が先日、県教育委員会から公表されました。

★募集定員が昨年に比べて減っている近隣の高校は・・・高島-40人 堅田-40人 長浜北-40人

★市内県立高校の募集定員は・・・安曇川・総合120人 高島・普通120人 高島・文理探究40人

※県立高校入試の詳細は県教育委員会HPで随時更新中

トークフォークダンス



7月1日(水)午後、マキノ中体育館に80人超の地域の大人の方が集まってくださいました。トークフォークダンスを通じて、地域の大人の皆さんは、中学生の頼りがいのあるところ、幼さが残りかわいらしいところ、大人顔負けの考え方をしているところなど、中学生との会話、対話から様々なことを感じていただけたのではないかと思います。また、中学生にとっては、大人の考え方、生きる姿勢、大人と話す楽しさなど、たくさんのことを学ぶ機会になったと思います。中学校への応援、中学生へのサポート、期待の大きさに感動しました。中学生は近い将来、大人になり、家庭や地域の中心となります。地域を支えている今の大人の皆さんのつながりを作ることが、学校の大切な役割のひとつであると考えています。このような機会をきっかけに、中学生と大人のつながり、お集まりの大人の皆さん同士のつながりが深まり、より魅力のある、マキノの地域づくりがすすむといいなと強く感じました。

ご参加ありがとうございました。感想の一部を紹介します。(★は生徒の感想 ◆は大人の感想)

- ★普段、大人の人には聞けないことや、大人にしか分からない仕事のことなどを話せてとても良いと思いました。最初は、どんなのかが分からなくて緊張していたけれど、想像以上に楽しくて、来年も楽しみにになりました。
- ★「得意なものと苦手なものは背中合わせ、今日苦手でも明日は得意かもしれない」という言葉が残っています。
- ★大人の方と話してみて、色々な経験をしてくださるのがわかったので、改めて経験ということはとても大切なことで、積み上げてきた時間や経験があるから、今の自分がいるんだと思った。今生きている時間を粗末に扱わず、大切にしながら過ごしていきたいです。
- ★「人生で失敗したことは？」という質問の時に大人の方が、「失敗したことは覚えなくなった。そういうことばかりだと生きていけへん。」ということを言われて、すごく感動した。
- ★知らない人と喋るのはとても緊張したけど、話していくうちに緊張が解けてきて、気づけば笑顔になってる、という事が多々ありました。大人の皆さんが優しい人ばかりで、和やかな気持ちになりました。
- ◆自分自身が何を考えているのか再発見でき、考えさせられる内容でした。中学生とこんなに長く話すこともないのでとまどいましたが、元気で素直な生徒たちで良かったです。
- ◆中学生とお話をして元気をもらいました。楽しかったです。次回も参加させていただきます。
- ◆今年も楽しく参加させていただきました。抽象的で難しい問いに対し、自分の考えをしっかりと述べたり、大人の話に相槌(あいづち)を打ちながら、前向きに聞いてくれる姿に感心しました。大切なことを立ち止まって考える事、まとめて表現する機会として、良い経験になったと思います。
- ◆素直に笑顔でしゃべってくれてとても気持ちよかったです。私自身もいろんなことを思い出して人生を振り返れたような気がします。
- ◆今回は、中学生が聞きたい事が質問にあった事、とても良かったと思います。最後の質問で中学生の子が「いろいろな年代の人、話したことの無い人と話す機会があつてうれしかった」と言ってくれたことがうれしかったです。

■小学校合同陸上競技練習会(7月7日)

中学校区小中一貫教育の取り組みのひとつとして、3小学校の6年生が中学校に集まり、中学生のサポートを受けて、陸上競技練習、体力づくりトレーニングに取り組みました。ラダーを使ったステップ練習やストレッチ、筋力トレーニングなど、小グループに分かれて中学2年生が指導をしました。次回は9月7日(月)に中学3年生が練習指導をします。

